

年 組 名前：

問1

9月20日、県内の多くの地点の最高気温を記録した時間が、未明から明け方でした。下記の地点の最高気温を教えてください。

甲府 度

勝沼 度

南部 度

大月 度

問2

9月20日の甲府の最低気温と、その時間を教えてください。

最低気温 度

時間

問3

このような現象が起きた原因は、台風がどのような状況であったからでしょうか。

.....

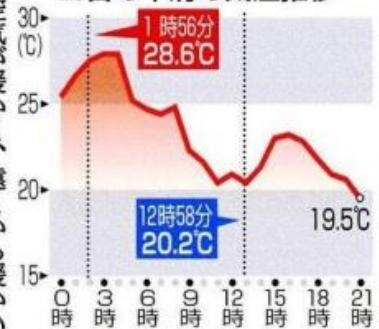
山梨県内は20日、多くの観測地点で未明から明け方にかけて最高気温を記録した。専門家によると、台風14号が接近した未明に南から暖かい空気が入り、気温が上昇。通過後に北から冷たい空気が入り込み、日中に気温が上がらなかった。甲府地方気象台によると、各地の最高気温(午後10時現在)は甲府28・6度、勝沼27・6度、南部27・4度、大月25・5度など。県内10観測地点のうち、山中湖を除く9地点で、20日午前1〜5時こ

県内各地 未明に最高気温

午前2時前 甲府28度

るに最高気温を記録した。甲府は20日午前1時56分に最高気温を観測し、同日午後0時58分には20・2度まで気温が下がった。NNS気象情報室によると、日本海から新潟、東北地方へと進んだ台風は20日午前0時ごろ、県内に最接近。台風は反時計回りに風が吹くため、接近時は南から暖かい空気が通過後は北から冷たい空気が県内に流れ込んだ。台風は勢力が強いほど中心付近

20日の甲府の気温推移



の空気が暖かく、遠くから暖かい南風を運んできて気温が上昇するという。NNS気象情報室の担当者によると「この時期の未明の気温としてはかなり高いため、台風の勢力はかなり強かったと考えられる」と説明した。〈宮川祐人〉

(2022年9月21日付 山梨日日新聞 22面)